

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和2年度

施策コード	612	施策	良好な住環境の形成
管理事業	住宅政策事業	所管部局	都市計画部

1	所管室課	住宅政策室	事業名	住宅政策事業
事業概要				
住宅政策、住宅マスタープラン策定				
活動実績				
【サービス付き高齢者向け住宅登録制度による拡充】				
令和2年度からは吹田市の中核市移行に伴い、サービス付き高齢者向け住宅の登録・更新業務や、登録物件の指導・監督、立入検査等に加え、終身建物賃貸借事業の認可、住宅確保要配慮者円滑入居賃貸住宅の登録・更新業務等を実施しています。				
<ul style="list-style-type: none"> ・サービス付き高齢者向け住宅 登録数 23件 1,070戸（令和3年3月末日現在） ・終身建物賃貸借事業 認可数 1件 79戸（令和3年3月末日現在） ・住宅確保要配慮者円滑入居賃貸住宅 登録数 63件、1,316戸（令和3年3月末日現在） 				
また、マンションの維持・管理については、区分所有者や管理組合が主体となって行うことが基本ですが、一方で法律や技術的な専門知識が必要とされることから、マンションの管理の適正化の推進のため必要な支援を行っています。				
<ul style="list-style-type: none"> ・分譲マンション管理相談 実施回数 4回、相談数 延べ12組 ・吹田市マンション管理基礎セミナー 開催予定の2回はいずれも中止 ・吹田市マンション管理組合ネットワークの支援 登録数 78組合（令和3年3月末日現在） 				
		年度		令和2年度
		決算額（千円）		148
		一般財源の比率（%）		0.0
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		住宅マスタープランの計画期間が令和2年度までとなり、社会的な変化に対応しながら総合的に施策が実施されるよう計画の改定が必要です。また、本市では、全世帯数の3割を超える約55,000世帯が分譲マンションに居住しています。マンション管理の適正化推進のため、必要な情報の提供や管理組合相互の情報交換の支援を行っていますが、マンション管理適正化法の改正に対応し、マンション管理適正化推進計画を新たに策定する必要があります。
		評価の視点		※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続 住宅マスタープランの改定及びマンション管理適正化推進計画の策定

2	所管室課	住宅政策室	事業名	空家等対策事業
事業概要				
空家等対策、空家等対策計画策定				
活動実績				
令和元年度に策定した空家等対策計画2020に基づき、既存の危険な空家等の早期解消を図るとともに、新たに発生する管理不全の空家等の抑制に取り組んでいます。				
<ul style="list-style-type: none"> ・特定空家等の認定 4件 ・吹田市空家等実態調査により危険度Dランクと判定された空家等 122件→30件（実態調査以降新たに発生した特定空家等相当の空家等と合わせて42件） ・相談対応件数 103件 ・全国版空き家バンクとの連携開始 				
		年度		令和2年度
		決算額（千円）		100
		一般財源の比率（%）		100.0
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		令和元年度に策定した空家等対策計画2020に基づき、計画期間である令和6年度までに、関係機関とも連携しながら、空家等の問題の解消に向けた具体的な取組みや実施体制を整備する必要があります。特に、長屋の一部空き住戸のような法定外空家等への措置など、空家法の対象外となる事案については、条例により対応を進める必要があります。
		評価の視点		※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続 空家等対策計画のさらなる推進

	所管室課		事業名	
事業概要				
活動実績				
		年度		令和2年度
		決算額（千円）		
		一般財源の比率（%）		
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		
		評価の視点		※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容

上記以外の予算事業

※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名